

公 表 日

令和7年8月29日
(令和7年7月内容)

お 問 合 せ 先

厚生労働省北海道労働局 職業安定部職業安定課
担当：地方労働市場情報官 津田 道弘
電話：011-709-2311 (内線 3672)

—道内の雇用失業情勢《概要版》—

令和7年7月の情勢概況

基調判断

道内の雇用情勢は、持ち直しの動きに弱さがみられる。
引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。

求人数(常用計)

新規求人数：28,011人 (対前年増減率▲5.6%) 2か月ぶり減少
月間有効求人数：79,158人 (対前年増減率▲0.8%) 2か月ぶり減少

求職者数(常用計)

新規求職申込件数：14,876人 (対前年増減率▲1.0%) 2か月ぶり減少
月間有効求職者数：84,998人 (対前年増減率▲1.3%) 12か月連続減少

有効求人倍率(常用計)

道内の有効求人倍率：0.93倍 (前年同月差0.00ポイント)
前年同月と同水準になった。

その他

正社員の有効求人倍率：0.83倍 (前年同月差+0.03ポイント)
新規求人数は、主要8産業のうち建設業、サービス業など2産業が増加し、6産業が減少した。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。